

(様式第4号)

令和5年度 第4回上田市子ども・子育て会議 会議概要

1 審議会名	上田市 子ども・子育て会議
2 日時	令和6年2月6日(火) 午後1時30分から午後2時30分まで
3 会場	ひとまちげんき・健康プラザうえだ 2階 多目的ホール
4 出席者	酒井会長、長谷川副会長、浅川委員、飯島委員、表委員、片桐委員、菊池委員、金委員、小宮山委員、高井委員、土屋委員、西澤委員、宮下委員、山寄委員
5 市側出席者	室賀健康こども未来部長、町田健康推進課長、山崎保育課長、翠川保育課保育担当政策幹、清住市立産婦人科病院医事課長、塚田市立産婦人科病院看護課長兼総師長、山口障がい者支援課長、長田学校教育課長、金子子育て・子育て支援課長、川口母子・精神保健担当係長、片田母子・精神保健担当係長、大木保育担当係長、中村保育・保育施設担当係長、高橋子育て・子育て支援担当係長、渡辺子ども家庭福祉担当係長、高寺発達相談センター次長、佐野子育て・子育て支援担当主査
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和6年2月9日
協 議 事 項 等	
1 開 会	(金子子育て・子育て支援課長)
2 あいさつ	(室賀健康こども未来部長)
3 議事	(1) 「第3次 上田市子ども・子育て支援事業計画」策定について【資料1】 事務局から概要説明 質問・意見なし  (2) 令和7年4月開設の小規模保育事業所の設置について【資料2】 事務局から概要説明 質問・意見なし  (3) 幼保連携型認定こども園の利用定員の変更について【資料3】 事務局から概要説明 質問・意見
(委員)	本日の議事に対しまして直接関係はございませんが、保育士確保の問題についてです。上田市だけの問題ではありませんが、特に新卒の保育士の確保が困難な状況であります。このような中で、市においては一定程度の新規採用数があるようですが、毎年度に亘り新規採用を必要としているのか疑問に思っております。地域全体でどのように保育士を確保し、いかに質の高い保育に取り組んでいくのが課題となっておりますので、そういった地域の環境を生み出していけるよう、様々な議論をしていただきたいと思います。
(委員)	学校におきましても、教員の定員確保は難しい状況になっています。教員という職業から離れる傾向もあり、保育士もまた同様にあると思います。この地域の教育・保育を盛り上げていくための良い知恵がありましたら御提案いただきたく思います。

(委員)

予防接種につきまして、健診時にワクチンの重要性について、是非とも伝えていただきたいと思います。今から50～60年前では、「はしか」という病気で日本では1年間に2万人位の子どもが亡くなっています。また「百日咳」「ジフテリア」「ポリオ」では5,000人から1万人の子どもが亡くなっています。現在は、四種混合の予防接種になり、死亡率については、ほぼ0になっています。このような中、現在、子育てをしている世代は、そのような過去の状況等は知らずに、ワクチンの重要性についての認識が無くなってきています。やはり子育て世代に対しまして、ワクチンの重要性をしっかりと伝えることが必要になっていると思います。

#### 4 その他

- ・「こども大綱」について【資料4】

事務局から説明

質問・意見

(委員)

「こども大綱」については、国によるものでありますが、国の施策は「こどもまんなか」を主軸にしながらも、脇に置いてしまっている政策が多いような気がします。例えば、保育制度における標準保育と短時間保育という分け方についてや、再来年度から開始される誰でも通園制度、又、3歳未満のお子さんが通う小規模保育園についても、今後、益々拡大していく状況になるかと思っています。保育園に入園できれば良いというのではなく、親と一緒に生活することの大事さを、もう一度考えていただきたいと感じます。国がこうやるからではなく、この地域で育つ子どもたちが、どうやったら一番いい形で育っていくのか考えていただきたいと思いますし、「こども大綱」とあわせて各委員からの意見も踏まえ、子どものための施策を検討いただきたく思います。

#### 5 閉会